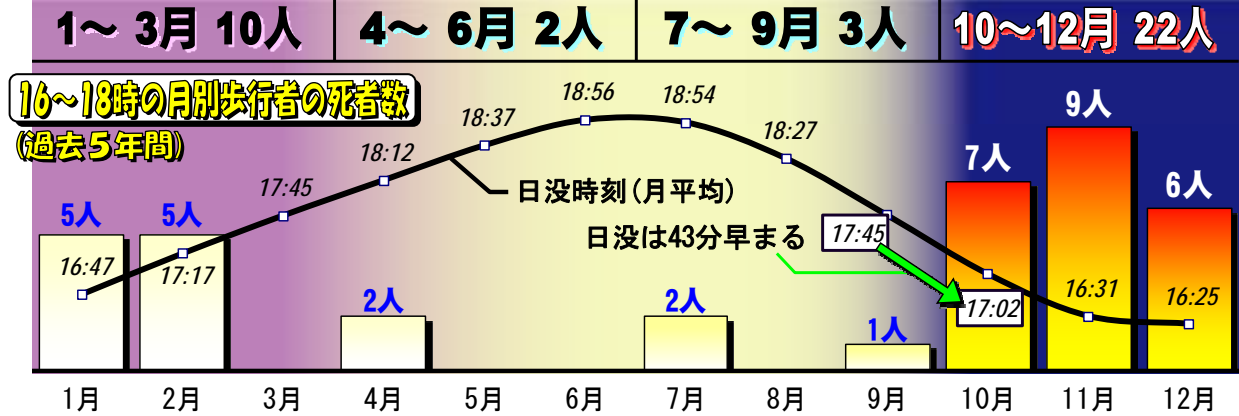


～ 薄暮時の交通事故防止 ～

## 10月以降薄暮時の歩行者の死者数が増加

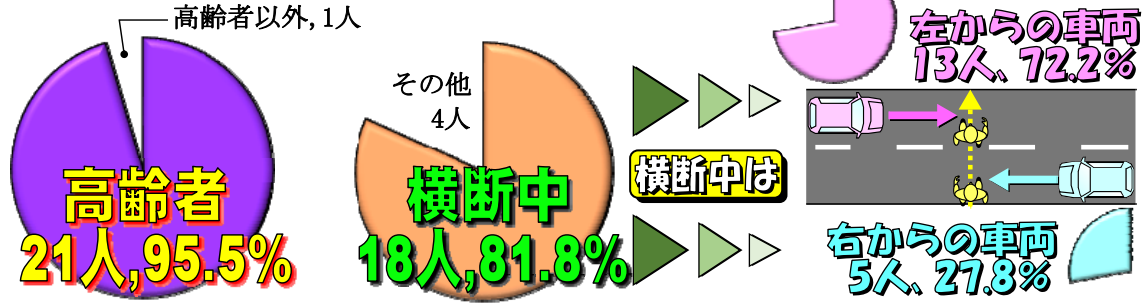


10月は9月に比べ日没時刻が40分以上も早まり、日没後は急速に暗くなります。  
10月以降、薄暮時(16～18時)に発生する交通事故では、例年歩行者の死者数が急増しています。

※1 「薄暮時」は16～18時(16:00～17:59)の2時間とし、18時丁度を含まない。  
2 「死者数」は茨城県内【平成27年～令和元年(5年間)の16～18時】の歩行者死者数。  
3 「日没時刻」は国立天文台資料(令和元年水戸の時刻)で、各月の日没時刻平均値。  
4 「日没時刻の差」は日没時刻の各月平均値の増減で算出。

**10～12月、薄暮時の特徴(過去5年間・歩行者22人中)**

10～12月の合計22人のうち、95.5%に当たる21人が、65歳以上の高齢者でした。  
また81.8%(18人)が道路を横断中で、特に左からの車両との衝突が72.2%(13人)と多くなっています。



## 薄暮時・夜間は運転者も歩行者も注意が必要です

- |     |  |  |
|-----|--|--|
| 運転者 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ライトの早め点灯で、歩行者等に自車の接近を知らせましょう。</li> <li>○ ハイビームの積極的な活用で、道路の先まで見通し、歩行者等の早期発見に努めましょう。</li> <li>○ <b>横断歩道は歩行者優先です。</b>横断しようとしている歩行者等がいるときは、止まって道を譲りましょう。</li> </ul> |  |
| 歩行者 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 反射材を身につけ、夜間視認性の高い白系の服を着るなど、車の<b>運転者に自分の存在を知らせる</b>工夫をしましょう。</li> <li>○ 走行車両直前の横断など、無理な横断は避けましょう。</li> <li>○ 近くに横断歩道がある場合は、少し遠回りでも横断歩道を利用しましょう。</li> </ul>       |  |